

科 目 名	国語 B Japanese B			担当教員	富士原 伸弘，東城 敏毅		
学 年	3 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	11G03_20012	単位区別	履修
学習目標	日本語（母語）による言語活動（読む・書く・話す・聞く）を通して，それらの能力を高め，日本語で記された文化遺産に触れ，鑑賞できる能力を養う。本科目は，学習・教育目標 A・B に関係している。						
進 め 方	講義と論述・演習を行う。T・E は学習項目 11 から，C・I は学習項目 1 から開始する。前期 1 時間目にシラバスの説明を行う。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. ガイダンス・論文の定義（1） 2. 日本語の構造（2） 3. 剽窃問題・参考文献の意義（1） 4. 課題小論文を書く（2） 5. 推敲演習（1） 6. 推敲Ⅰ（相互批評・評価表の作成）（2） 7. 推敲Ⅱ（相互批評・評価表の作成）（2） 8. 再提出（1） 9. 「自己調書」「自己PR」を書く（2）			現代を把握するうえで必要な，現代キーワードに習熟する。 B1:1-2 自分の考えを要領よくまとめる。 B2:1-2 説明内容を理解させる工夫をする。 B3:1-3			
	----- 前期末試験						
	10. 試験問題の解答（1） 11. 日本神話概説（2） 12. 日本神話「伊耶那岐と伊耶那美、黄泉国訪問」（2） 13. 日本神話「天照と須佐之男、天の石屋戸」（2） 14. 日本神話「八岐の大蛇退治、出雲神話」（2） 15. 日本神話「大国主神、根国訪問」（2） 16. 日本神話「天孫降臨、木花佐久夜毘売」（2） 17. 日本神話「海幸彦と山幸彦、海神の宮訪問」（2）			日本文化の基層をなす神話について学ぶ。 A1:3, A3:1-3			
	後期末試験						
	18. 試験問題の解答（1）						
評価方法	評価の内訳： 定期試験 70%，提出物 15%，授業内演習 15%						
履修要件	特になし。						
関連科目	国語（1 年）→国語（2 年）→国語 B（3 年）						
教 材	プリント等を適宜配布する。						
備 考	前期授業担当者は T・E 富士原，C・I 東城，後期は T・E 東城，C・I 富士原に交代する。						